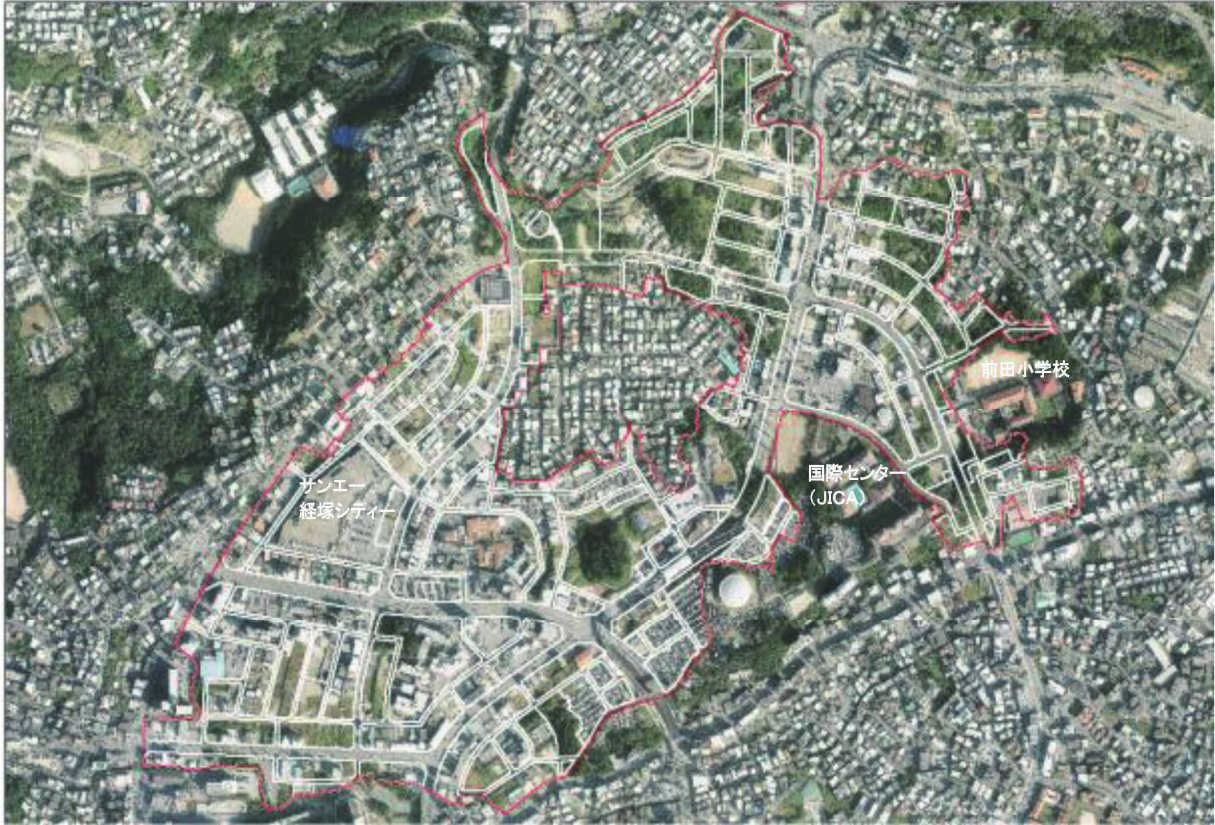




浦添南第一地区

浦添市 公共団体施行



令和3年撮影

施行者	浦添市
施行面積	82.4ha
都市計画決定	平成3年9月27日
事業計画	平成4年6月16日
施行期間	平成4年度～令和10年度
補助期間	平成3年度～令和9年度
総事業費	37,112,000千円
沖縄振興公共投資交付金	17,195,680千円
社会資本整備総合交付金	664,400千円
計画人口	8,240人
減歩率	合算31.09%
公共用地率	従後33.08%
建物移転数	231戸予定

〈公共施設の整備〉

都市計画道路	7路線	幅員	12m～42m
		延長	4,431m
区画道路		幅員	4m～12m
		延長	13,983m
特殊道路		幅員	2m～6m
		延長	707m
公園	6箇所		72,729m ²

〈他関連事業〉

都市公園整備事業、公共下水道整備事業等
 ※事業計画（第9回変更）令和5年1月決定による
 ※各交付金は、国費額

本地区は、浦添市南部の緑豊かな住宅ゾーンに位置し、那覇市との行政界に接し、また県道241号線、県道153号線、県道38号線に囲まれた面積82.4haの地区です。

浦添市の市街地交通体系の整備及び都市形成のテーマである「緑の骨格」形成上重要な地域として位置付けられた当該地区は、今後市の急速な人口増加に伴い市街化が急激に進展する地区です。しかしながら、都市基盤整備の立ち遅れにより、農地、山林及び原野と既存住宅が混在するなど有効な土地利用が図られておらず、このまま放置すれば無秩序な宅地開発が進められ、スプロール現象が発生するものと予測される状況にありました。

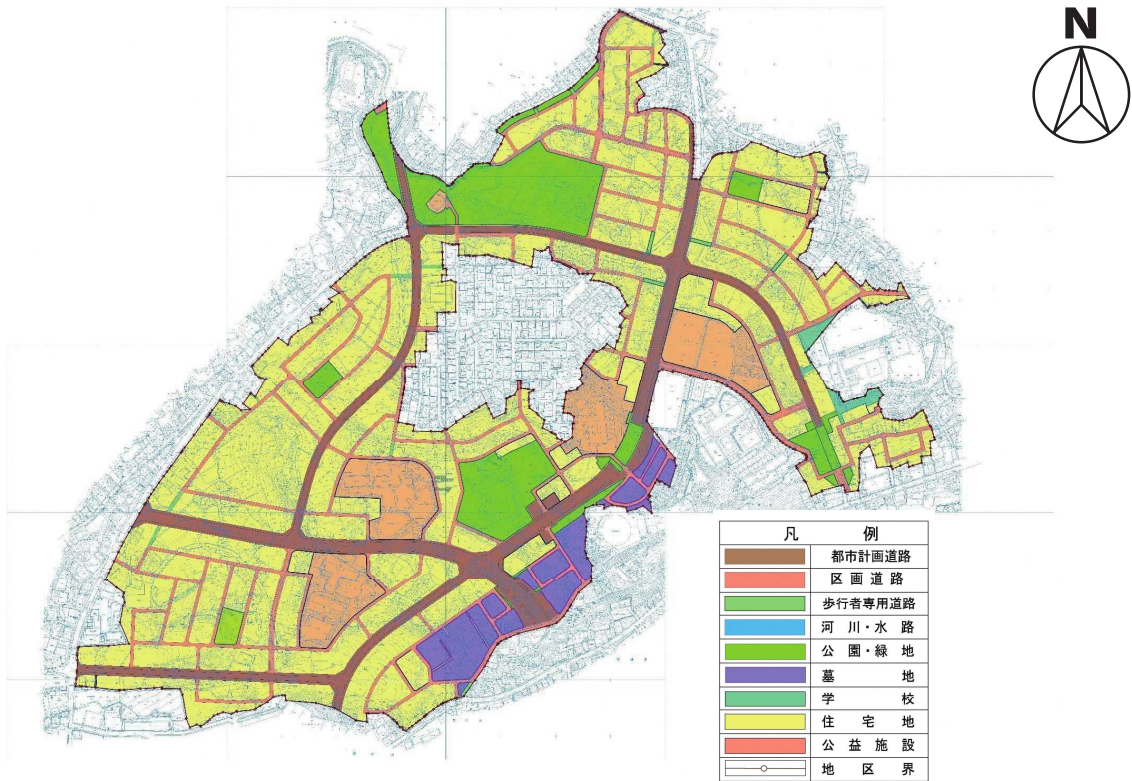
このため、平成4年度から土地区画整理事業に着手し公共施設の整備改善と良好な宅地造成を一体的に行い、健全な市街地とする街づくりを進めているところです。



グリーンハイツ線



前田線



経塚駅前広場



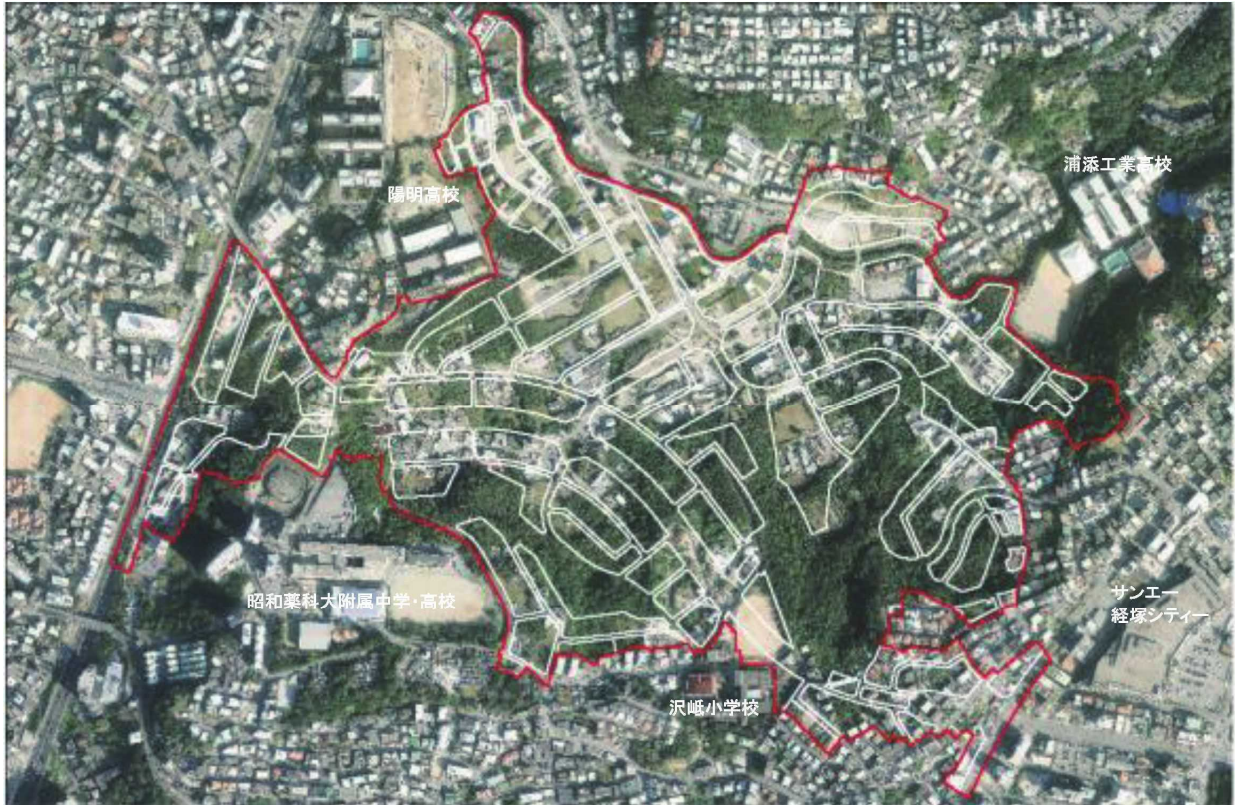
沢岷石嶺線

土地区画整理事業設計図及び地区内現況写真



浦添南第二地区

浦添市 公共団体施行



令和 3 年撮影

施行者	浦添市
施行面積	60.4ha
都市計画決定	平成 8 年 4 月 16 日
事業計画	平成 9 年 1 月 10 日
施行期間	平成 8 年度～令和 7 年度
補助期間	平成 3 年度～令和 6 年度
総事業費	29,700,000 千円
沖縄振興公共投資交付金	15,003,000 千円
社会資本整備総合交付金	3,684,000 千円
計画人口	6,040 人
減歩率	合算 38.13%
公共用地率	従後 42.59%
建物移転数	242 戸予定
〈公共施設の整備〉	
都市計画道路	5 路線 幅員 12 m～30 m 延長 3,600 m
区画道路	幅員 4 m～9 m 延長 11,946 m
特殊道路	幅員 4 m～6 m 延長 643 m
公園	5 箇所 12,605 m ²
〈他関連事業〉	
都市公園整備事業、公共下水道整備事業等	
※事業計画（第 6 回変更）令和 2 年 3 月決定による	
※各交付金は、国費額	

本地区は、浦添市南部の緑豊かな住宅ゾーンに位置し、国道 330 号、県道 153 号線に囲まれた面積 60.4ha の地区です。

浦添市の市街地交通体系の整備及び都市形成のテーマである「緑の骨格」形成上重要な地域として位置付けられた当該地区は、今後市の急速な人口増加に伴い市街化が急激に進展する地区です。しかしながら、都市基盤整備の立ち遅れにより、農地、山林及び原野と既成住宅が混在するなど有効な土地利用が図られておらず、このまま放置すれば無秩序な宅地開発が進められ、スプロール現象が発生するものと予測される状況にありました。

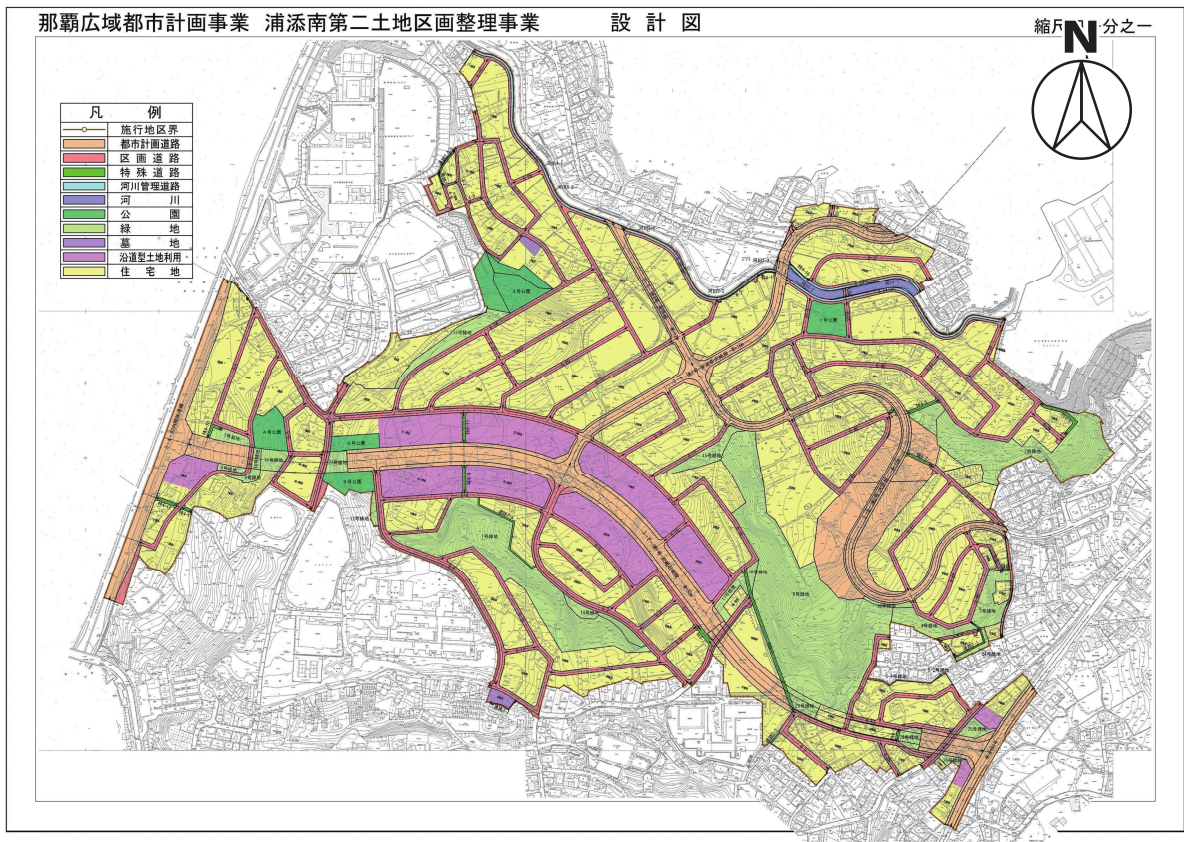
このため、公共施設の整備改善、地区周辺の立地する文教施設の機能強化と良好な宅地造成を一体的に行い、健全な市街地とする街づくりを進めているところです。



大宮線



安波茶沢岨線



土地区画整理事業設計図及び地区内現況写真